

目標（9）

安全・安心が実感できる 地域づくりを進めます



▲防災リーダー養成講座（避難所編）
（段ボールでベッドとパーテーションの組立て）

I. 目指す姿【PLAN】

| | |
|--------------|--|
| 目標達成に向けての考え方 | 近い将来に発生が予測される大震災に加え、集中豪雨・台風・火災などの災害、身近に起きる犯罪・交通事故から生命を守り、被害を最小限に食い止めるため、市民・地域・事業者・関係機関・行政がそれぞれの役割を果たしつつ、地域ぐるみで安全・安心に暮らせる環境を築いていきます。 |
| 目標が達成された姿 | <ul style="list-style-type: none"> ◇ 市民一人ひとりの防犯や防災に対する意識が高まっています。 ◇ 「自助」「共助」「公助」を基本とした防災・減災対策、防犯・交通安全対策など、安全・安心を守る活動が地域ぐるみで行われています。 ◇ 誰もが安全で安心だと感じながら暮らしています。 |

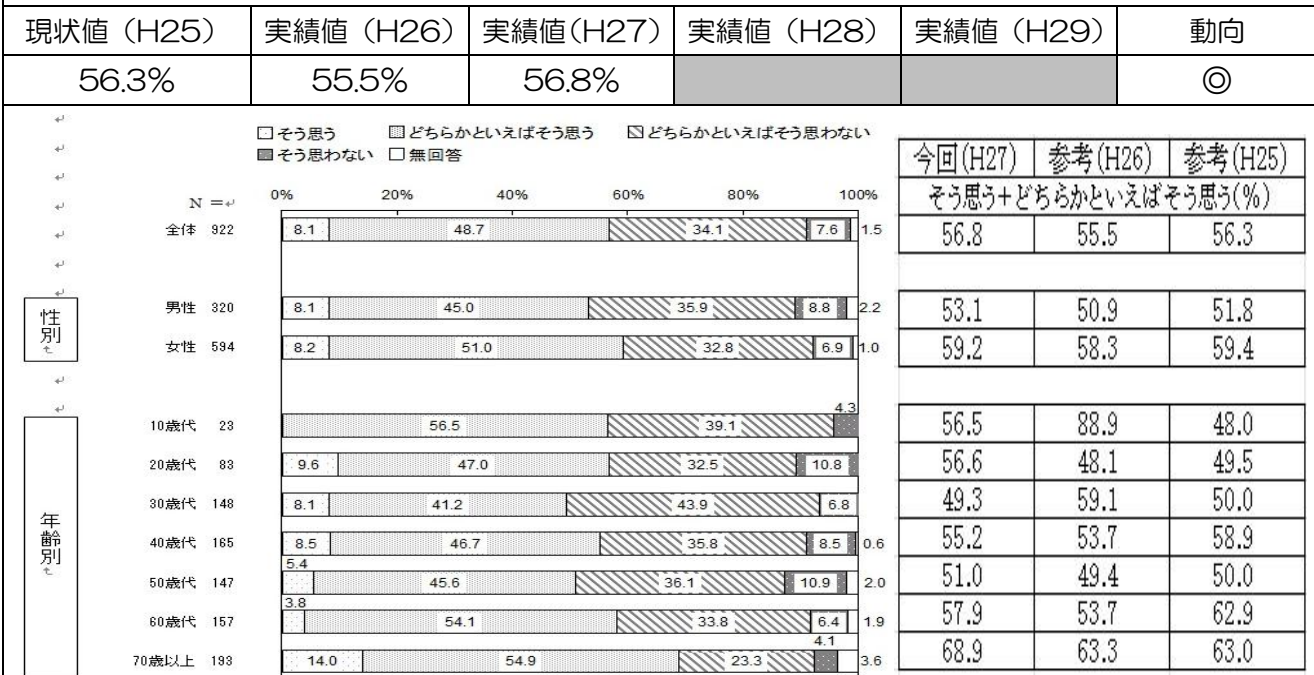
II. 目標達成のための主な取組み【DO】

| こんなことに取り組みます！ | 何を・どのように・どうした | いつ |
|--|---|--------|
| (1) 市民・地域・事業者・関係機関と連携した総合的・機動的な防災体制を構築し、減災対策や実践を想定した取組みを強化します。 | ①防災リーダー養成講座（基礎編・避難所編）を開催した。 | H27.7～ |
| | ②市総合防災訓練を開催した。 | H27.9 |
| | ③公共下水道事業（雨水）において、「社会資本総合整備計画Ⅱ」の策定を行った。 | H28.2 |
| (2) 防災教育や防犯講話などを通じて、「自らの安全は自ら守る（自助）」、「地域の安全は地域で守る（共助）」という意識を高める取組みを強化します。 | ①防犯講話、防犯教室などを開催した。 | H27.4～ |
| | ②外国人向け防災訓練を開催した。 | H27.11 |
| (3) 「高浜市みんなで犯罪のないまちにしよう条例」をふまえて、地域・警察・関係機関と連携し、事件・事故の未然防止活動を推進します。 | ①青色防犯灯パトロール（地域団体、委託業者）を実施した。 | H27.4～ |
| | ②防犯灯などの防犯施設の維持・管理を実施した。 | H27.4～ |
| | ③犯罪発生の抑止を目的として、市内3駅に防犯カメラを設置した。また、ライオンズクラブからの寄贈により、高浜ふれあいプラザにも防犯カメラを1台設置した。 | H28.2 |
| (4) 市民一人ひとり、特に高齢者や子どもの交通事故防止に向けた取組みを進めます。 | ①交通安全活動（一斉大監視、街頭啓発など）を実施した。 | H27.4～ |
| | ②イベント時に交通安全誘導を実施した。 | H27.4～ |
| | ③交通安全教室、交通安全講習会を開催した。 | H27.4～ |
| 参画・協働・情報共有の工夫 | <ul style="list-style-type: none"> ☆地域の防災訓練を検討する際に、職員も会合に参加し、一緒に検討した。 ☆自主防犯活動に取り組んでいる団体（町内会、まちづくり協議会）が参加する防犯ネットワーク会議を立ち上げ、碧南警察署、行政と協働し、防犯活動を展開している。 ☆地域や碧南警察署、関係機関と連携しながら交通安全活動・啓発を実施した。 | |

Ⅲ. 目標の達成状況と結果分析【CHECK】

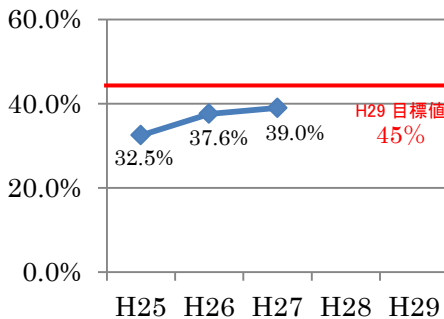
1. 市民意識調査結果

【設問】安全・安心が実感できる防災・防犯対策が進められているまちだと思う

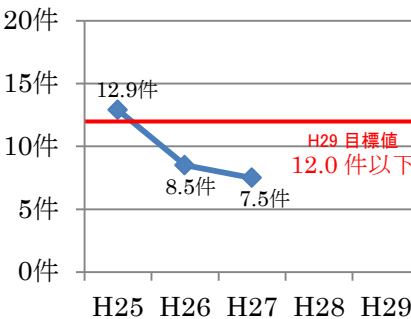


2. 「みんなで目指すまちづくり指標」の状況

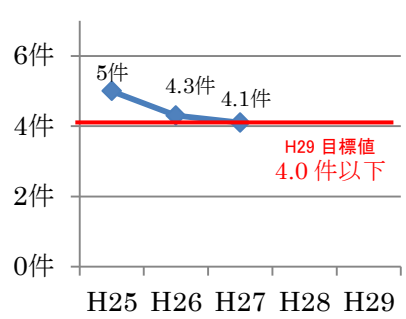
1) 自分自身が災害（地震や風水害など）への備えができていると思う人の割合



2) 人口1,000人あたり犯罪発生件数



3) 人口1,000人あたり交通事故発生件数



3. 「市民意識調査」「みんなで目指すまちづくり指標」結果に対する分析（要因・課題等）

- ・指標1)は、策定時（H25）より6.5ポイント、昨年度（H26）より1.4ポイント増加した。これは、全国各地で発生している大規模な地震や風水害等の自然災害を踏まえ、市民一人ひとりの自助に対する意識が高まっているものと考えられる。今後も、防災訓練、防災リーダー養成講座、防災講話等を通じ、災害時における自助の重要性を周知していきたい。
- ・指標2)は、策定時（H25）より5.4件、昨年度（H26）より1.0件減少した。これは、青色回転灯装備車や徒歩によるパトロール、赤色回転灯を活用した防犯活動、防犯ローラー作戦（警察と連携した戸別訪問）など、町内会やまちづくり協議会を始めとした地域住民等の積極的な防犯活動によるものと考えられる。今後も、引き続き関係者が連携して、様々な防犯活動に取り組んでいきたい。
- ・指標3)は、策定時（H25）より0.9件、昨年度（H26）より0.2件減少した。これは、高浜市交通安全協会、碧南警察など、関係者が連携して取り組んだ交通事故抑止活動が功を奏したと思われる。今後も、引き続き関係者が連携して、地道に交通安全活動を実施していきたい。
- ・「市民意識調査」の結果は、策定時（H25）より0.5ポイント、昨年度（H26）より1.3ポイント増加している。今後も、関係者が連携して「自助」「共助」「公助」を基本とした防災・防犯対策等に取り組む中で、「市民一人ひとりが安全・安心を実感できるまち」を目指していきたい。

IV. 課題と今後の取組み【ACTION】

| 課題 | 課題解決に向けた新たな取組み（案） 見直し・改善（案） | いつまでに |
|--|---|--------|
| <p>（１）「自助」「共助」に基づく地域防災力の強化</p> <p>・大規模な地震や風水害等に備えるためには、市民一人ひとりが「自助」「共助」を意識した防災・減災対策に積極的に取り組む必要がある。</p> | <p>・広報等を通じ、市や町内会等が実施する防災訓練への参加を呼びかける。訓練に際しては、平成 28 年 3 月に策定した「地域行動計画」を活用して実施するとともに、本計画が地域（町内会）の実情に即した実効性ある計画となるよう適宜見直しを進めていく。</p> | H29.3 |
| | <p>・昨年度に続き、災害時において地域の要となる人材を育成するため、「防災リーダー養成講座」を開催する。</p> | H28.7 |
| | <p>・平成 28 年 4 月より採用した防災専門官（退官自衛官）による防災講話等を開催し、「自助」「共助」の必要性を周知する中で、市民一人ひとりの防災・減災意識を高める。</p> | H29.3 |
| <p>（２）犯罪発生件数の減少対策の強化</p> <p>・高浜市防犯ネットワーク会議、町内会、まちづくり協議会、碧南警察などによる連携した防犯活動の実施や駅前ロータリーへの防犯カメラの設置等により、防犯対策を進めているが、更なる犯罪発生件数の減少に向けた取組みが必要である。</p> | <p>・まちづくり協議会等による青色防犯パトロールや委託業者による夜間パトロール(午後 10 時～午前 4 時)を継続して実施する。</p> | H29.3 |
| | <p>・高浜市防犯ネットワーク会議において、平成 27 年度に設置した防犯カメラの効果・検証等を行い、次年度以降の新たな設置も踏まえ検討・調整を重ねる。</p> | H28.11 |
| <p>（３）交通事故発生件数の減少対策の強化</p> <p>・高浜市交通安全協会、碧南警察等の関係者が連携して交通安全対策に取り組んでいるが、更なる交通事故発生件数を減らすためには、規制が強化された自転車運転者や交通事故の半数以上を占める高齢者に対する交通安全対策を進めていくことが必要である。</p> | <p>・高浜市交通安全指導員、碧南警察署員による全小学校での自転車の安全な乗り方教室の実施、自転車通学の中学生に対するチラシ等の配布、まちづくり協議会等が主体となった自転車シミュレータを活用した自転車の安全運転講習等を実施する。</p> | H29.3 |
| | <p>・いきいきクラブ会員の集まりや高齢者グラウンドゴルフ大会等において、交通安全に関する講話等を実施する。</p> | H29.3 |
| <p>参画・協働・ 情報共有の工夫</p> | <p>☆まちづくり協議会の防災部会等に積極的に参加し、協働しながら防災・減災対策を進める。</p> <p>☆自主防犯活動に取り組んでいる団体（町内会、まちづくり協議会）が参加する防犯ネットワーク会議、碧南警察署、行政が協働し、防犯活動を展開していく。</p> <p>☆地域や碧南警察署、関係機関と連携しながら交通安全活動・啓発を実施する。</p> | |

V. 第6次高浜市総合計画推進会議による点検・確認結果【CHECK】

II. 目標達成のための主な取組み【DO】に関して

—

III. 目標の達成状況と結果分析【CHECK】に関して

- ・10歳代の「安全・安心が実感できる防災・防犯対策が進められているまちだと思う」人の割合が減少している。その要因や、若者が防災・防犯対策についてどう考えているのかを把握することで、今後の施策に活かしていただきたい。

IV. 課題と今後の取組み【ACTION】に関して

- ・交通安全・啓発活動を企業も積極的に実施していることを、市として広く周知することで、企業の社会貢献活動の周知にもつながる。
- ・防犯カメラの設置について、地域の声も聞きながら設置場所等を検討していただきたい。

その他、目標の達成に向けて

—